

教科名	科目名	学科・学年・類型	単位数
公民	政治・経済	普通科・2年・文系必修	2
教科書 副教材等	[主たる教材] 政治・経済（東京書籍） [副教材] 最新図説 政経（浜島書店） ニューコンパスノート政治・経済（とうほう）		

## 1 学習目標

広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

## 2 指導の重点

- (1)現代の政治 現代の日本の政治及び国際政治の動向に関心を高め、政治についての基本的な見方や考え方を身につける。
- (2)現代の経済 日本及び世界の経済動向に対する関心を喚起し、現代経済の仕組みや機能理解する。
- (3)現代社会の諸課題 政治や経済に関する基本的理解を踏まえ、現代社会の諸課題を探究し、望ましい解決の在り方について考察を深める。

## 3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4 5	民主政治の基本 原理	教科書、副教材 ワークノート プリント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民主政治の成立 ・基本的人権の確立</li> <li>・現代の民主政治 ・世界の主な政治体制</li> </ul>	5	定期テスト 授業の取り 組み 課題の提出 状況
5 6 7	日本国憲法の基 本原理		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国憲法の制定と基本原理</li> <li>・基本的人権の保障 ・平和主義</li> </ul>	20	
8 9 10	日本の政治機構 現代政治の特質 と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国会と立法 ・内閣と行政</li> <li>・裁判所と司法 ・地方自治</li> <li>・戦後政治と政党 ・選挙と政治意識</li> <li>・世論と政治参加</li> </ul>	24	
11 12	現代の資本主義 経済 現代経済のしく み		<ul style="list-style-type: none"> <li>・資本主義体制の成立、発展と変容</li> <li>・経済主体と経済循環 ・生産のしくみと企業</li> <li>・市場経済の機能と限界 ・国民所得と経済成長</li> <li>・金融のしくみと機能 ・財政のしくみと機能</li> </ul>	10	
1 2 3	福祉社会と日本 経済の課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・公害と環境保全 ・消費者問題</li> <li>・農業、食糧問題 ・中小企業の現状と課題</li> <li>・雇用と労働問題 ・社会保障と福祉</li> </ul>	5	

計 64 時間 (55 分授業)

## 4 課題・提出物等

- ・各単元ごとにワークシートの時間を設定します。
- ・長期休業中の課題は別途指示します。

## 5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。				
(関心・意欲・態度)	(思考・判断・表現) (技能)			(知識・理解)
関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進について考察できる。	現代の政治、経済、国際関係に関わる事柄から課題を見だし、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現できる。	現代の政治、経済、国際関係に関わる事柄から課題を見だし、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現できる。	現代の政治、経済、国際関係に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用できる。	現代の政治、経済、国際関係に関する基本的な事柄や、本質、特質及び動向を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けた。
以上の観点を踏まえ、 授業の取り組み状況（授業態度、発表や討論の様子、学習活動への参加状況）、提出物等の内容、定期考査 などから総合的に評価します				

## 6 担当者からの一言

目標の一つは、新聞の政治・経済・国際関係欄を自力で理解できることです。有権者・成人年齢が議論に挙がる今だからこそ、自分で考えることを大切にしてください。

私たちが持つ権利は？社会保障はどうなっているの？自分にできることは何だろう？・・・その時になって困らないように、高校で、政治・経済の基礎を身につけておきましょう。 担当：公民科教諭